

### 7 - 3 地震予知研究計画にもとづく地磁気永年変化精密観測, 1980年7月～9月

#### Precise Observation of Geomagnetic Secular Variation under the Project of Earthquake Prediction Research, July-September, 1980

地震予知研究計画・地磁気研究グループ  
Geomagnetic Research Group on Earthquake Prediction

1980年7月～9月の観測結果について報告する。男鹿，金華山については00時40分～01時20分の5個の，他の測点については03時00分までの15個の毎10分全磁力値について，柿岡に対する差が，柿岡の全磁力値，K指数とともに，第1図に示される。上杵臼，男鹿，金華山および鹿野山の9月の結果は未整理のため示されていない。6月29日16時20分に，伊豆半島東方沖地震（M=6.7）が発生したが，明らかに関連するとみられる顕著な全磁力差変化異常はなかった。ただ，初島の柿岡に対する差は，7月初旬から下旬にやゝ低い値を示し，その後8月上旬まで再び増加したように見える。しかし，鹿野山，河津および菅引には，このような異常は見当たらない。8月下旬の野増の異常は測器の不調と考えられる。

